

石の動物 - 自然の形から見立てて発想・構想しよう -

概要 (めあて、学びの目標を含む)	○石(自然物)の形のおもしろさを生かし、動物に見立て、アクリル絵の具の特性などを工夫して表現する。 ・石の形から動物の姿に見立て、発想してイメージを膨らませる。 ・動物の資料なども参考にし、石の形や凹凸、模様などの特徴を生かして、どのように彩色するか構想する。 ・構想を基に、アクリル絵の具の表現効果(【P.41】メディウムを使った表現効果など)を活用し工夫して表現する。 ・各自の制作した「動物」を互いに鑑賞し、見立てのおもしろさや彩色の工夫などについて意見交換する。
評価規準	知 造形的な特徴などを基に見立てたり、全体のイメージや作風で捉えたりすることを理解している。 技 アクリル絵の具の特性を生かすとともに、意図に応じて見通しをもって表している。 発 石の形や凹凸、模様などから見立てて主題を生み出し、全体と部分の関係を考え表現の構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の見立てや表現の意図を考え、見方や感じ方を深めている。 題 自然物の形から見立て発想・構想する制作や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

■主な準備物

【生徒】・アクリル絵の具の用具一式 ・石(こぶし大程度) ※事前に予告し持参させる。

【教師】・ジェッソ ・参考となる動物の資料など

■学習の流れ(①～③は【P.41】「短時間でつくる 石の動物を描く」に対応)

段階	活動内容	指導者の働きかけ	評価	留意点及び評価方法など
導入 15分	①生徒が持参した石の形や模様などの特徴から、どのような動物に見立てられるか考える。 ※前時までに本時に石(こぶし大程度)を持参するように予告しておく。 ○【P.41】短時間でつくる 石の動物を描くを参照し、手順などを確認する。 ○【P.41】メディウムを使った表現効果(特にジェッソ)を確認する。	○石は、机に置いて眺めるだけではなく、手に取ってさまざまな方向から見たり、目からの距離を離したり近づけたりするなど、造形的な特徴をしっかりと掴むための工夫を促す。 ○必要に応じて動物に関する資料などを参照させる。	態	【発言・活動の様子】
展開 55分	②構想した動物の目など特徴的な所を鉛筆で下描きする(上からアクリル絵の具で彩色するので、最終的に消えてしまうが、下描きにより全体の彩色計画を立てる)。 ○彩色せず「石」本来の色や模様を生かす所と、アクリル絵の具で彩色する所とを確認し、鮮やかに表現しようと思う部分にジェッソで下塗りを行う。 ③石の形や凹凸を生かしながらアクリル絵の具で描く。	○石の表面が土などで汚れている場合は、下描きをする前にブラシなどで落とさせる。 ○石の表面全体を彩色する必要はなく、元の石の色や模様などでもできるだけ表現に生かすよう彩色計画を立てさせる。 ○【P.39】描き方の違いによる作風の変化なども参考にさせる。	態 発 技	【活動の様子】 【活動の様子】 【ワークシート】及び 【制作中の作品】
まとめ 30分	○作品に題名を付ける。 ○制作した作品を並べ相互鑑賞する。 ○他の人の作品を見て、よさや工夫を感じ取るとともにワークシートに記入する。 ○感じ取ったことについて意見交換する。	○生徒の作品を基に、作品の制作意図や表現の工夫について意見交換させる。	態 知 鑑	【活動の様子】 【ワークシート】 【発言・意見交換の内容】及び 【ワークシート】

◆指導のヒント

本題材では、身近な自然物である「石」から見立てて発想しているが、学校の立地によっては、木の枝、流木などを使用することもできる。また、アクリル絵の具は、金属やプラスチック、ガラスなどにも描くことができるため、人工物である廃材などから見立てて立体作品を制作する授業も考えられる。【P.71】材料を組み合わせるを参照。

◆指導のポイント

身近にあるものなどを別のものに見立てて想像しながら行う「見立て活動」は、幼児が1歳前後から取り入れる遊びの一つである。しかし、中学生くらいになると、既存の知識や常識に囚われ、うまく見立てられないこともある。その際、対象物の部分の突起や凹凸に着目させたり、少し離れて全体を捉えさせたりするなど、視点を意識的に変化させることも大切である。また、とりあえず「目」を付けてみると、何となく「動物」に見えてくるなどということもある。

【ワークシートの例】

「石の動物」【見立て】 自分の「石」から感じ取るイメージ(何に見える?)…	石の動物 題名: 工夫したところ 制作して感じたこと
彩色計画 どこを塗って、どこを残す 必要に応じ アイデア スケッチ	うまくいかなかったこと 改善点
組 名前	「友達の動物①」【名前】 題名: よさや工夫:
	「友達の動物②」【名前】 題名: よさや工夫: